



取扱説明書

ご使用になる前に、必ずクイックスタートガイドと本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

※お買い上げ後初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してご使用ください。

商標と著作権

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ② 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③ 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④ 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本書内で指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を見逃した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ 本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ⑦ Microsoft, Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

注意

- ・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- ・記載の外観および仕様は、改善などのため予告なく変更される場合があります。

目次

はじめに.....	i	●動画を見る.....	11
安全上のご注意.....	iv	動画を再生する.....	11
ご使用前に.....	1	●FM 放送を聴く.....	12
●パッケージ内容の確認.....	1	FM 放送を受信する.....	12
●各部の名称.....	2	よく聴く放送局を登録する（プリセット）.....	13
本体.....	2	サブメニュー.....	14
各画面.....	2	●録音する.....	15
●基本操作.....	4	内蔵マイクで音声を録音する.....	15
画面保護シール.....	4	ライン入力を使って音楽を簡単に録音する.....	16
電源のオン／オフ.....	4	録音したファイルの名前を編集する.....	17
メニューの切り替え.....	4	録音したファイルを保存する.....	17
ホールド機能とリセット機能.....	4	●ファイルマネージャー.....	18
●接続・充電.....	5	ファイルを再生する.....	18
パソコンに接続する.....	5	サブメニュー.....	18
家庭用コンセントに接続する.....	5	●設定する.....	19
イヤホンに接続する.....	5	設定メニューを設定する.....	19
充電について.....	6	故障かなと思ったら.....	20
パソコンから取り外す.....	6	製品仕様.....	21
●パソコンでファイルをコピー／削除する.....	7	お客様サポート.....	22
ファイルのコピー／削除.....	7	●製品サポート総合案内.....	22
M43 を楽しもう♪.....	8	●カスタマーサポート.....	22
●音楽を聴く.....	8		
音楽を再生する.....	8		
ファイルを削除する.....	8		
ボリュームを調節する.....	8		
サブメニュー.....	9		
●画像を見る.....	10		
画像を表示する.....	10		


安全上のご注意


ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所にクイックスタートガイド（保証書付）と共に大切に保管してください。


この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

 △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警告

● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙がなくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。

● 万一内部に水などが入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

● 万一内部に異物が入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

● 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを
コンセントから
抜く



水場での使用
禁止

● ACアダプターをご使用の際に雷が鳴り出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

● 本製品に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

* ACアダプターではなく USB ケーブルをご使用している場合は、USB をパソコンから抜いてください。

安全上のご注意

警 告

- 万一、本製品を落したりキャビネットを破損した場合は、本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



- 本製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



- 本製品の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。

- 本製品のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。



- 本製品を改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

* ACアダプターではなく USB ケーブルをご使用している場合は、USB をパソコンから抜いてください。

注 意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでの使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。

- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。



- カバンやポケットに入れて持ち運ぶ際、液晶画面や外装が破損する場合があります。ご注意ください。

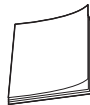
パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。



M43



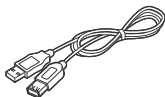
クイックスタートガイド
/保証書



取扱説明書



ライン入力ケーブル

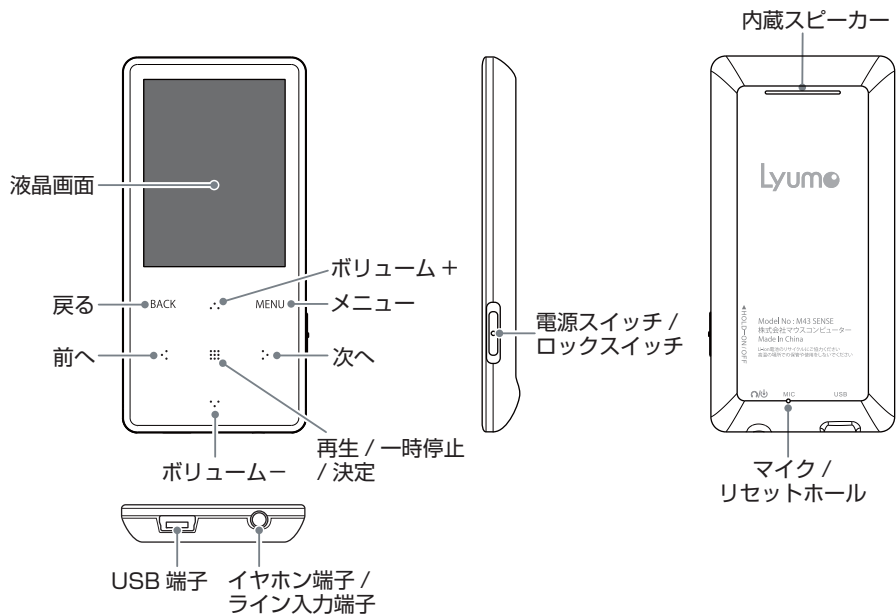


USBケーブル



イヤホン

● 本体



● 各画面

【メインメニュー】

電源を入ると、本製品で利用できる機能呼び出す最初の画面（メインメニュー）が表示されます。



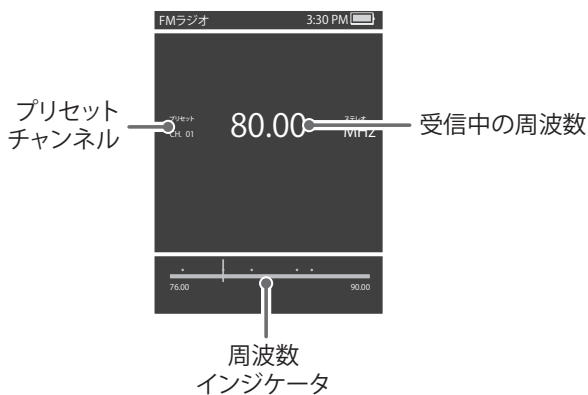
ご使用の前に

各部の名称

【音楽再生中】



【FM 放送受信中】



【ダイレクト録音中】



● 画面保護シール

画面右上の角を持ち、左下に向けて剥がします。



● 電源のオン／オフ

■ 電源のオン

本製品の側面にある電源スイッチを左へスライドさせて約 2 秒間押すと、電源がオンになります。

■ 電源のオフ

本製品の側面にある電源スイッチを左へスライドさせて約 2 秒間押すと、電源がオフになります。

* 本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、電源オフ機能があります。
P.31 の「スリープ」をご覧ください。




● メニューの切り替え

- ① メインメニュー画面から本製品の $\cdot\cdot/\cdot\cdot$ ボタンをタッチして各メニューを選択し、本製品の $\cdot\cdot\cdot$ ボタンをタッチして決定します。
* 本製品にあるボタンには突起等はありませんが、タッチセンサー方式を採用していますので、ボタンの LED 表示上を軽くタッチするだけで反応します。
- ② さらに $\cdot\cdot/\cdot\cdot$ ボタンをタッチしてカーソルを移動させて各メニューを選択し、本製品の $\cdot\cdot\cdot$ ボタンをタッチして決定します。
- ③ メニューを表示している時に 1 つ前の画面に戻りたい時は、本製品の BACK ボタンをタッチします。メインメニューに戻りたい時は、BACK ボタンを約 2 秒間タッチします。

● ホールド機能とリセット機能

■ ホールド機能

誤操作を防ぐため、ボタン操作をロックモードにすることが出来ます。

- ① 電源スイッチを右へスライドさせると、ロックアイコン  が表示され、ロックモードになります。



■ リセット機能

本製品が正常に動かなくなった場合は、強制的に再起動することが出来ます。

クリップなど先の尖っていないものをリセットホールに挿し込みます。

* リセットを実行しても各種設定や内部メモリのデータは削除されません。

- ② 電源スイッチを左へスライドさせると、ロックアイコンが消え、ロックモードが解除されます。

本製品では、付属の USB ケーブルをパソコンと接続して行う方法と別売りの AC アダプターを家庭用コンセントに接続して行う方法の 2 種類の充電方法があります。

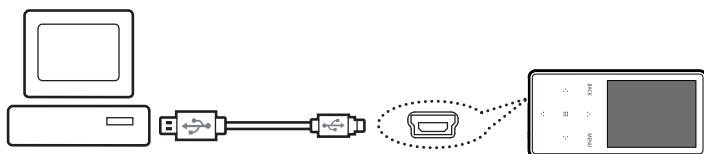
開封時は予備充電がされておりますが、必ず充電を行ってからご使用ください。

● パソコンに接続する

- ① パソコンの電源を入れて起動します。
- ② 付属の USB ケーブルを使用し、本製品をパソコンと接続します。
- ③ 正しく接続されると画面に“USB 接続中”が表示され、充電が開始され、パソコンからデータの転送が可能になります。

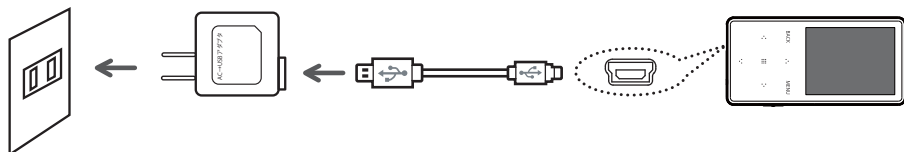
* Toolap ソフトが起動することがありますが、使用しないときは閉じてください。

- ④ 接続中に電源をオンにすると、充電しながら本製品を使用することができます。



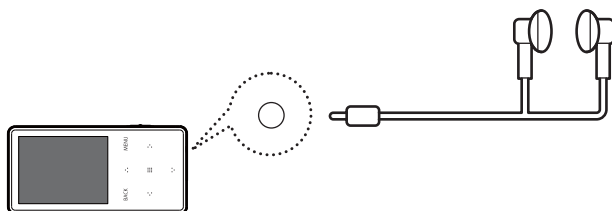
● 家庭用コンセントに接続する

- ① 付属の USB ケーブルを別売りの AC アダプターに接続して使用し、本製品を家庭用コンセントに接続します。
- ② 正しく接続されると画面に“充電中”が表示され、充電が開始されます。
- ③ 接続中に電源をオンにすると、充電しながら本製品を使用することができます。



● イヤホンを接続する

イヤホン端子にイヤホンを接続します。



● 充電について

■ USB でパソコンに接続

正しく接続されると画面に“USB 接続”が表示され、充電およびデータコピー等ができます。

■ AC アダプターでコンセントに接続

正しく接続されると画面に“充電中”が表示され、充電が開始されます。充電が完了すると“充電完了”が表示されます。

充電に関する注意事項

- ・弊社指定の別売り AC アダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- ・USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポート（2.0 規格）に直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。
- ・パソコンがスタンバイモードに移行すると、本製品の充電が行われなくなることがあります。
- ・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われなくなることがあります。
- ・約 2 時間で充電が完了します。本製品をパソコンに接続して使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

● パソコンから取り外す

- ① パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を取り外します。



- ② 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」をクリックします。
- ③ 本製品と USB ケーブルを取り外します。

* タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。

* Windows Explorer などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。

* 「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、本製品のメモリの情報が消失されることがあります。

● ファイルのコピー／削除

本製品は、パソコンの「コンピュータ」（または「マイコンピュータ」）にリ M43 として表示される本製品内のファイルフォルダ内に、各種データファイルのコピーや削除、新しいフォルダの作成などができます。

また、容量の大きいデータフォルダを持ち運ぶときなどに USB メモリとしてご利用できます。

- ① 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。
- ② 本製品がパソコンに M43 として表示されます。
* パソコンによって、表示される名称やアルファベットなどが異なることがあります。
- ③ M43 内の各フォルダにファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップでコピーします。また、本製品内にあるファイルやフォルダをパソコンにドラッグ＆ドロップでコピーすることもできます。
- ④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。
* 本製品の本体側でファイルの削除メニューがありませんので、ファイルを削除する場合は、この方法で行ってください。

ファイルのコピー／削除の注意事項

- ・ 本製品から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ・ ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USB ケーブルを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

準備 対応した形式の音楽ファイルをパソコンから本製品へコピーするか、ダイレクト録音で音楽をオーディオ機器から直接録音します。

対応ファイル形式：MP3, WMA

P.7 の「パソコンでファイルをコピー / 削除」または P.16 「ライン入力を使って音楽を簡単に録音する」をご覧ください。

音楽を再生する

ボタン操作 メニュー [音楽] ⋮ ボタンをタッチ

- ① メニューから選曲方法を ⋮ / ⋮ ボタンをタッチして選択し、⋮ ボタンをタッチします。

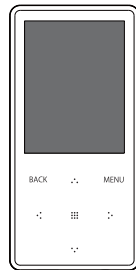
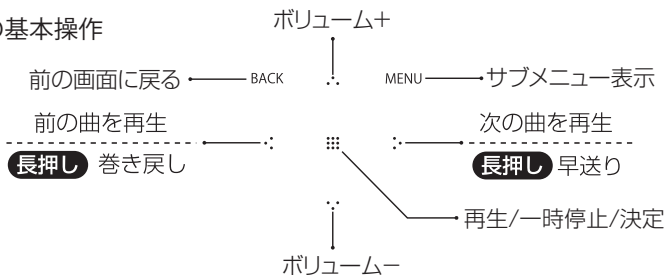
再生中	再生中または最後に再生した画面を表示
すべて	すべての曲のタイトル
アーティスト	アーティスト名→曲のタイトル
アルバム	アルバム名→曲のタイトル
ジャンル	ジャンル名→曲のタイトル
録音ファイル	本製品で録音した音声ファイル
お気に入り	[お気に入りに追加] を設定した曲の一覧 (P.9 の「お気に入りにファイル登録」をご覧ください)
フォルダ閲覧	すべてのフォルダを表示。 *Back ボタンを押すとエクスプローラー表示となります、TOP 画面に戻るにはもう 1 度「Back」ボタンを押してください。

- ② 音楽ファイルリストから再生するファイルを ⋮ / ⋮ ボタンをタッチして選択し、⋮ ボタンをタッチします。

* 再生中は、歌詞ファイル (LRC ファイル) がある場合のみ歌詞を表示します。

* 音楽の再生中に [画像] メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。P.10 「画像を見る」をご覧ください。

再生中の基本操作



ボリュームを調節する

音楽ファイルや録音ファイルを再生中に ⋮ / ⋮ ボタンをタッチするとボリュームのプログレスバーが表示されますので、⋮ / ⋮ ボタンをタッチしてお好みの音量に調節します。

* 本製品は、内蔵スピーカーとイヤホンを使用することができます。用途に合わせてお使いいただき、音量を調節してください。

* イヤホンをご使用の際の大音量にはご注意ください。

● サブメニュー

■ 再生中画面でのサブメニュー

お気に入り追加

お好みのファイルを「お気に入り」フォルダに追加することができます。

[お気に入り 1/ お気に入り 2/ お気に入り 3/ お気に入り 4/ お気に入り 5]

イコライザー

再生される音質を設定できます。設定したイコライザーは画面に表示されます。

ノーマル	癖のない標準的な設定
ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
ポップ	やや重低音を増強しリズムパートを強調
ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
クラシック	クラシック音楽に適した設定
ライブ	コンサートホールの雰囲気表現
ダンス	音をやや濁らせ、重低音を強調

繰返し

音楽の再生モードを設定します。

		画面表示
ノーマル	対象の曲を続けて再生	⏮
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生	🔁
全曲リピート	全曲を繰り返し再生	🔁
ランダム再生	ランダムな順番で再生	🔍
イントロ再生	全ての曲のイントロのみ再生	INTRO

歌詞表示

歌詞ファイル (LRC ファイル) がある場合のみ、歌詞表示します。[オン / オフ]

■ お気に入りにファイル登録

お好みのファイルをお気に入りに登録します。

1. お気に入りに追加したいファイルを再生中に、MENU ボタンをタッチします。
 2. サブメニューが表示されますので、⋯/⋯ ボタンで「お気に入りに追加」を選択し、⋮ ボタンをタッチします。
 3. [お気に入り] フォルダが表示されますので、登録したいフォルダを⋯/⋯ ボタンで選択し、⋮ ボタンをタッチします。
- * [お気に入り] から再生できます。

■ お気に入りのファイル削除

お気に入りに登録されているファイルをお気に入りから削除します。

[お気に入り] のファイルリストを表示して、MENU ボタンをタッチすると「フォームの削除 現在のリスト」と表示されますので、⋯/⋯ ボタンで「はい」を選択し (選択するとオレンジ色に変わります)、⋮ ボタンをタッチします。

準備 Toolap を使用して画像ファイルを変換し、パソコンから本製品へ転送します。

- * Toolap の使用方法は、Toolap 取扱説明書をご覧ください。
- * WindowsXP をご使用の場合、管理者権限のあるユーザーアカウントでご使用ください。
- * ファイルは必ず Toolap を使用して変換後、転送してください。

● 画像を表示する

ボタン操作 → メニュー [画像] ☰ ボタンをタッチ

表示するファイルを ⋮/⋮ ボタンで選択し、☰ ボタンをタッチします。

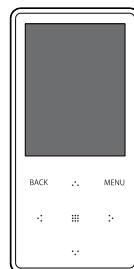
- * 音楽を聴きながら、画像の表示やスライドショーを実行することができます。P.8「音楽を聴く」をご覧ください。
- * 対応していない形式のファイルを選択すると “Not support image file” と表示されます。

■ 表示中の基本操作

前の画面に戻る ← BACK ⋮ MENU → サブメニュー表示

前の画像を再生 ← ⋮ ☰ ⋮ → 次の画像を再生

⋮ → 決定



● サブメニュー

スライドショー

スライドショーはファイルリストの各画像ファイルを自動的に切り替えながら表示します。
[オン/オフ]

表示間隔

スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。
[2/5/10/20/30 秒]

画像回転

画像を右へ 90° 回転します。
もう一度設定すると元に戻ります。また、次の画像へ移ると元に戻ります。

※ 画像リスト表示から「Back」ボタン押すと、エクスプローラー表示（各フォルダ）となります。
TOP 画面に戻るにはもう 1 度「Back」ボタンを押して、TOP 画面にお戻りください。

準備 Toolap を使用して動画ファイルを変換し、パソコンから本製品へ転送します。

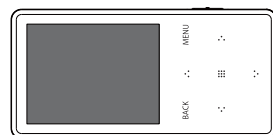
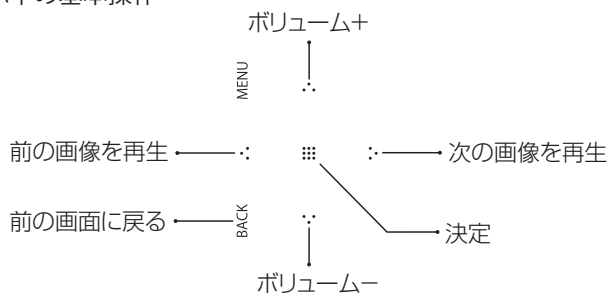
- * Toolap の使用方法は、Toolap 取扱説明書をご覧ください。
- * WindowsXP をご使用の場合、管理者権限のあるユーザーアカウントでご使用ください。
- * ファイルは必ず Toolap を使用して変換後、転送してください。

●動画を再生する

ボタン操作 メニュー [動画] ☰ ボタンをタッチ

再生するファイルを・・/・・ボタンで選択し、☰ ボタンをタッチします。

■表示中の基本操作



※動画リスト表示から「Back」ボタン押すと、エクスプローラー表示（各フォルダ）となります。
TOP 画面に戻るにはもう 1 度「Back」ボタンを押して、TOP 画面にお戻りください。

準備

受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。

* P.13 「よく聴く放送局を登録する（プリセット）」をご覧ください。

* FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

* 日本国内で FM 放送を受信するには、[受信地域] を設定します。P.14 の [受信地域] をご覧ください。

FM 放送を受信する

ボタン操作 → メニュー [FM ラジオ] ⋮ ボタンをタッチ

* 本製品はイヤホンコードをアンテナとして使用しますので、イヤホンの本製品のイヤホン端子に接続します。内蔵スピーカーで聴くことはできません。

受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

* ノイズが入る場合には、受信環境を変えてお試しください。

* FM ラジオ受信時、本製品を操作するとノイズ音が聞こえますが、製品不具合ではございません。

■手動での選局

① FM 放送受信画面を表示し、MENU ボタンをタッチしてサブメニューを表示し、⋮/⋮ ボタンで [手動検索] を選択して ⋮ ボタンをタッチします。

② BACK ボタンをタッチして受信画面に戻します。

③ FM 放送受信画面を表示し、⋮/⋮ ボタンで放送局の周波数に合わせます。

⋮/⋮ ボタンを短くタッチして放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。

⋮/⋮ ボタンを約 2 秒間タッチすると、受信可能な放送局が見つかるまで自動的に周波数を変更しつづけます。もう 1 度同じボタンをタッチすると停止します。

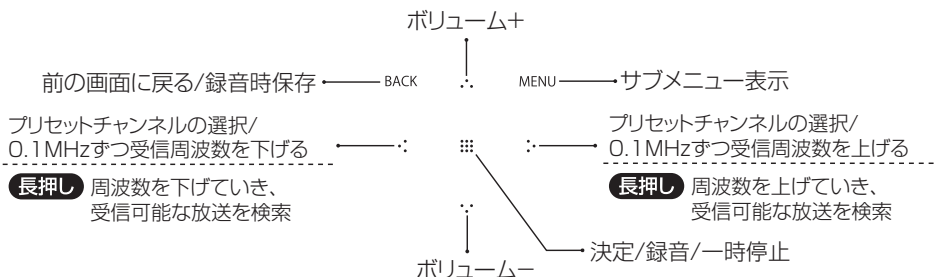
■プリセットで選局

① FM 放送受信画面を表示し、MENU ボタンをタッチしてサブメニューを表示し、⋮/⋮ ボタンで [プリセット] を選択して ⋮ ボタンをタッチします。

② BACK ボタンをタッチして受信画面に戻します。

③ ⋮/⋮ ボタンでプリセット（登録）した放送局の中から選びます。

⋮/⋮ ボタンをタッチするごとに、プリセットした放送局が切り替ります。



● よく聴く放送局を登録する（プリセット）

ボタン操作


FM 放送受信中 MENU ボタンをタッチ

■ 受信中の基本操作

プリセットには最大 40 局まで登録できます。



■ 自動でプリセットを登録する（チャンネル検索）

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

- ① FM 放送の受信中に MENU ボタンをタッチして、サブメニューを表示します。
- ② [チャンネル検索] を選択して、 ボタンをタッチします。自動的にプリセットが開始されます。

* すでに登録されているチャンネルは、すべてリセットされますので、ご注意ください。

■ 手動でプリセットを登録する

- ① 登録したい放送局を受信してから、MENU ボタンをタッチしてサブメニューを表示します。
- ② [チャンネル保存] を選択して  ボタンをタッチし、登録したいチャンネル番号を選択して、 ボタンをタッチします。プリセットが登録されます。

* 空いているチャンネルは “No Preset” と表示されています。すでに登録されているチャンネルを選択すると上書きされますので、ご注意ください。

● サブメニュー

.....
手動検索

手動で受信する周波数を選局します。P.12 の「手動での選局」をご覧ください。

.....
プリセット

プリセットされたチャンネルを選局します。P.12 の「プリセットでの選局」をご覧ください。

.....
チャンネル保存（プリセット時）

受信中の周波数をプリセットチャンネルに登録します。P.12 の「手動でプリセットに登録する」をご覧ください。

.....
チャンネル削除（手動検索時）

受信中のプリセットチャンネルを削除します。

.....
ステレオ / モノラル

受信する放送を固定します。[ステレオ / モノラル]

.....
受信地域

FM 放送を受信する地域を設定します。[アメリカ / 日本 / その他]

.....
チャンネル検索

チャンネルを自動的にスキャンして登録します。P.13 の「自動でプリセットに登録する」をご覧ください。

.....
受信感度

FM 放送の受信感度を設定します。[高 / 中 / 低]

.....

本製品の録音機能は内蔵マイク、ライン入力で行います。

● 内蔵マイクで音声を録音する

ボタン操作 → メニュー [録音] ボタンをタッチ

ご使用前に

※ボイス録音使用時のご注意：本製品は録音音量の設定がございません。

本製品にてボイス録音を使用する場合は音源に近づけてから必ず録音を行ってください。

- ① メインメニューから / ボタンで [録音] メニューを選択し、 ボタンをタッチします。
- ② / ボタンで [録音] メニューを選択し、 ボタンをタッチします。
- ③ ボタンをタッチして録音を開始します。録音中に ボタンを押すと一時停止し、再度押すと録音再開できます。
 - * 録音した音声はモノラルになります。
 - * 録音中は音量の調節ができません。
 - * 本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。
- ④ BACK ボタンをタッチすると“録音停止”の画面が表示されるので、 / ボタンで [はい] を選択して（選択するとオレンジ色に変わります）、 ボタンをタッチします。録音したファイルが保存されます。
 - * [はい] を選択しないと録音は終了しません。
 - * 録音したファイルは次のような形式のファイル名で保存されます。
MICXXXX.mp3（XXXX：保存番号）となります。ファイル名は録音終了後に変更可能です。
P.17 の [録音したファイルの名前を編集する] をご覧ください。
 - * 録音されたファイルは [Record] の [Voice] フォルダに保存されます。
 - * 録音ファイルを削除した場合、次に録音保存番号は削除した保存番号にて録音されます。
 - * 録音したファイルの再生は、P.8 「音楽を再生する」をご覧ください。
 - * 録音したファイルの削除は、P.7 「パソコンでファイルをコピー / 削除する」をご覧ください。

● ライン入力を使って音楽を簡単に録音する

ボタン操作 → メニュー [録音] ボタンをタッチ

CD ラジカセやコンボなどのオーディオ機器と本製品を接続して、パソコンを使わずにダイレクト録音で音楽を取り込みます。

- ① 付属のライン入力ケーブルを本製品のライン入力端子と外部機器のイヤホン端子に接続します。
- ② 本製品と外部機器の電源を入れ、外部機器で再生する音楽を準備します。
- ③ メインメニューから ボタンで [録音] メニューを選択し、 ボタンをタッチします。
* メインメニューが表示されていない場合は、BACK ボタンを約 2 秒間押してメインメニューを表示させてください。
- ④ ボタンで [ダイレクト録音] を選択し、 ボタンをタッチします。
- ⑤ 待機画面が表示されます。
- ⑥ 外部機器のボリュームを調節して、 ボタンをタッチして、録音を開始してから外部機器の再生ボタンを押します。
- ⑦ 録音中に ボタンをタッチすると一時停止し、再度タッチすると録音再開できます。。
- ⑧ 録音停止後、または録音を途中で終了するには、BACK ボタンをタッチすると“録音停止”の画面が表示されるので、 ボタンで [はい] を選択して（選択するとオレンジ色に変わります）、 ボタンをタッチします。録音したファイルが保存されます。
* [はい] を選択しないと録音は終了しません。

* 録音されたファイルは次のような形式で保存されます。
AUDXXXXX.mp3 (XXXXX：保存番号) となります。ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.17 の [録音したファイルの名前を編集する] をご覧ください。
* 録音されたファイルは [Record] の [Line] フォルダに保存されます。
* 録音したファイルの再生は、P.8「音楽を再生する」をご覧ください。
* 録音ファイルを削除した場合、次に録音保存番号は削除した保存番号にて録音されます。

* 録音したファイルの削除は、P.7「パソコンでファイルをコピー / 削除する」をご覧ください。
- ⑨ BACK ボタンを約 2 秒間タッチしてメインメニュー画面に戻します。これで録音は終了です。

● 録音したファイルの名前を編集する

■ 録音した音声ファイルのファイル名を変更する

- ① 本製品をパソコンに接続し、パソコンの「コンピュータ」（または「マイ コンピュータ」）に表示される本製品の「Record」または「Music」などのフォルダ内を表示します。
- ② 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

* ファイルを別のフォルダに移動することもできます。

● 録音したファイルを保存する

■ 録音した音声ファイルのファイルをパソコンに保存する

- ① 本製品をパソコンに接続し、「コンピュータ」（または「マイ コンピュータ」）から 本製品の「Record」または「Music」などのフォルダ内を表示します。
- ② 保存したい録音ファイルを、パソコン上のお好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

* 元のファイルは本製品に残りますので、不要であれば削除してください。

本製品に録音 / コピー / 転送されたファイルを直接選択して、表示 / 再生できます。

● ファイルを再生する

ボタン操作 ▶ メニュー [その他] ⋮ ボタンをタッチ、[エクスプローラー]

本製品に録音 / コピー / 転送されたファイルを直接選択して表示 / 再生できます。

- ① ⋮ / ⋮ ボタンをタッチして表示 / 再生したいファイルが保存されているフォルダを選択し、⋮ ボタンをタッチします。

* Bookmark フォルダは、ブックマーク情報が入っているフォルダです。再生できるファイルは入っていません。

- ② ⋮ / ⋮ ボタンをタッチして表示 / 再生したいファイルを選択し、⋮ ボタンをタッチします。

* ご注意：Playlist および Bookmark フォルダ内には直接選択できるファイルはございません。

本製品の各種機能を用途に合わせて設定できます。

● 設定メニューを設定する

ボタン操作 メニュー [設定] 3点リーダー ボタンをタッチ

画面表示

画面表示の設定をします。

バックライト 何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトが消灯する時間を設定します。
[5/10/20/30/60/120 秒 / 常にオン]

コントラスト 画面の明るさを設定します。
[暗く 1 ～ 5 明るく]

時間設定

時間に関する設定をします。

スリープ 設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。
[オフ / 10 分 / 30 分 / 60 分 / 2 時間]

日時設定 時計：時間を設定します。
・:/・: カーソル移動、・:/・: 数字、AM/PM を選択
日時：日付を設定します。
・:/・: カーソル移動、・:/・: 数字を選択

システム

本製品のシステム設定をします。

自動再生 電源をオンしたときに自動的に mp3 ファイルを再生します。
[はい / いいえ]

フォーマット 本製品に録音 / コピーして保存されたファイルを初期化します。
[はい / いいえ]
* 製品に録音 / コピーして保存されたファイルは消去されますので、ご注意ください。

設定の初期化 本製品の調整 / 設定内容を初期化します。
[はい / いいえ]
* 製品に保存されたファイルは消去されません。

システム情報 本製品のファームウェア情報、メモリの空き容量を表示します。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している	ACアダプターをコンセントに接続またはUSBケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	本製品がシステムエラー状態	電源を入れ直してください。
接続しても充電されない	ACアダプター、USBケーブルの接続不良	ACアダプターがコンセントに正しく接続されているか、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSB端子に直接接続してください。
音が聞こえない	音量が0になっている	ボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、バックアップと入れ替えるまたは録音し直すなどを試してください。
ボタンが操作できない	ホールド機能がロック状態になっている	電源スイッチが右側ヘスライドされている場合は、左側ヘスライドさせてください。
音楽ファイルの再生中に雑音が出る	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、バックアップと入れ替えるまたは録音し直すなどを試してください。
ファイルの転送に失敗する	USBケーブルまたはUSB端子の接続不良	USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSB端子に直接接続してください。
FM放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ＊イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンが本製品に接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	本製品とイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
音声録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
液晶画面がたびたび消える	バックライトモードが設定されている	「バックライト」をお好みの時間に設定し直してください。
電源がたびたびオフになる	電源オフ機能が設定されている	「スリープ」をお好みの時間に設定し直してください。

製品仕様

モデル		M43
主な機能	再生・視聴	音楽 / 画像 / 動画 / FM ラジオ / 録音 (ボイス録音・ダイレクト録音)

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) × (H) × (D) mm	約 100 (H) × 49 (W) × 10 (D) mm
重量	本体	約 41.0g
電源	充電電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電電池
充電時間	USB による充電	約 3 時間
ディスプレイ	タイプ	TFT カラー液晶
	解像度	240 × 320 pixel
メモリー	サイズ	2.4 インチ
	タイプ	内蔵メモリー
USB	USB ストレージク ラス	対応
	インターフェイス	USB 2.0
オーディオ	周波数特性	20Hz ~ 20KHz
	イヤホン出力	(L) 20mW + (R) 20mW (32 Ω)
音楽再生	対応ファイル形式	MP3, WMA
	対応レート	MP3/WMA : 64 ~ 320kbps
	S/N 比	95 dB
	ID3 タグ	ID3Tag, v2 3
	イコライザー	プリセット : 7 種類 (ノーマル / ロック / ポップ / ジャズ / クラシック / ライブ / ダンス)
	再生モード	ノーマル / 1 曲リピート / 全曲リピート / ランダム再生 / イントロ再生
	その他の機能	歌詞表示 (LRC ファイル)
画像再生	対応ファイル形式	JPEG ※ 2
	最大ファイルサイズ	1000 万画素
	画像表示時間	2/5/10/20/30 秒
	その他の機能	画像回転
動画再生	対応ファイル形式	AVI ※ 2
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ~ 108.0MHz
	地域	アメリカ / 日本 / その他
	アンテナ	イヤホンコード
録音	録音機能	ボイス録音 (内蔵マイク), ダイレクト録音
	録音ファイル形式	MP3
連続再生時間	音楽 * 1	約 20 時間 (MP3, 128kbps, Vol15, EQ ノーマル, LCD オフ)
対応 OS	Windows	Windows 7/Windows Vista/Windows XP
ボリューム	ステップ	30
環境条件	動作環境	+5℃ ~ +35℃

※ 1,128Kbps, MP3, ボリューム 15, EQ ノーマル, 画面オフの場合

※ 2,Toolap ソフトにて変換したファイルの場合

※ 3, 本体メモリー内に変換ソフト Toolap のインストーラーファイルがあります。

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書（クイックスタートガイド）が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」と「販売店印」欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、クイックスタートガイドには保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（<http://www.iriver.jp>）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

iriver eストア 楽天市場店

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver.jp/>



ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター



0570-002-220

受付時間

10:00~18:00

(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ

E-mailでのお問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用ください。 <http://www.iriver.jp>

Lyumo●